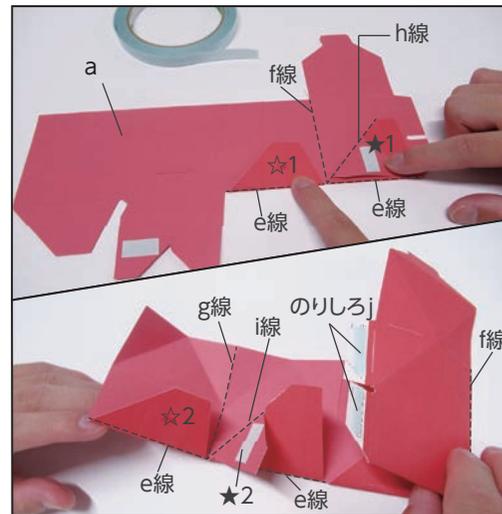


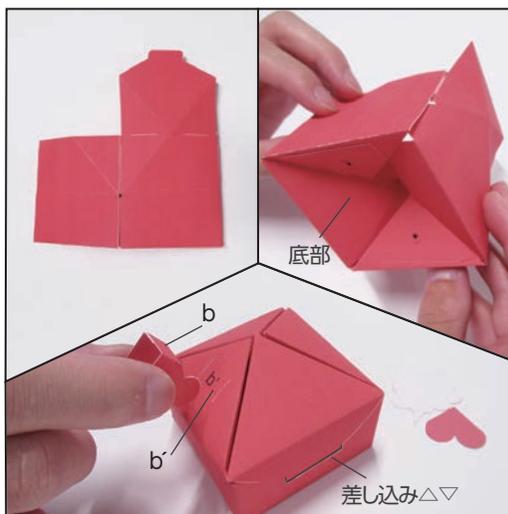
# 笹徳印刷株式会社カレンダー2019年版 2月バレンタインギフト組立レシピ



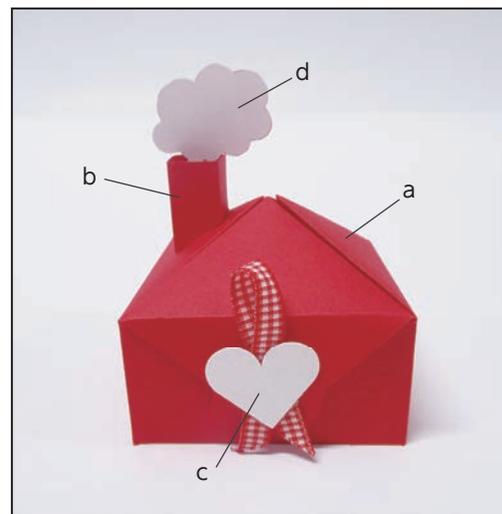
1. バレンタインギフトの展開図をダウンロードする。
  2. ダウンロードしたデータはペーパークラフト専用紙を使い、出力することをお勧めします。  
(※インクジェット用厚手マット紙など)
- 理由: パッケージ機能付きペーパークラフトなので、紙自体に強度が必要です。紙が厚すぎても、作りにくくなるので一般的なペーパークラフト専用紙の厚みを、目安としています。
- ※お好みの色柄紙を使用しても制作可。  
※その場合は「線のみタイプ」をダウンロードしお手持ちのプリンターの取り扱い説明書に必ず従い、出力可能な色柄紙で出力を行ってください。  
(いずれも紙の厚みは上記に準じてください)
3. 展開図バレンタインギフトのカット線を全てカットする。



4. aの山折り線、谷折り線に丁寧に折り目をつけておく。  
※ペーパーナイフなど。
5. aを裏返して置き、★1上部のe線を山折りしてから、★1のh線を谷折りした状態で、★1(裏面)に写真のように糊もしくは両面テープをつける。
6. ☆1のe線を山折りし、そのままf線を山折りすると、5の★1(裏面)を糊もしくは両面テープで☆1(表面)へ貼ることが出来る。
7. ★2上部のe線を山折りしてから、★2のi線を谷折りした状態で、★2部(裏面)に写真のように糊もしくは両面テープをつける。
8. ☆2のe線を山折りし、そのままg線を山折りすると、7の★2(裏面)を糊もしくは両面テープで☆2部(表面)に貼ることが出来る。



9. のりしろj2カ所に糊もしくは両面テープを貼り、写真のように反対面をピッタリ貼る。
10. 4~7の工程をレシピ手順通り行くと、写真のようにワンタッチで箱の底部が出来上がる。
11. 箱状になったa上部の谷折り線を折ると、写真のように屋根型のフタができる。
12. 差し込み△を▽の差し込み用の切れ込みに入れてa自体は完成。
13. bの、のりしろに糊をつけて、輪になるように貼る。12の屋根にあるb'の切れ込み2カ所にbの半円部分2カ所を差し込むと煙突の形になる。



14. 13の煙突にdを貼る。12の△差し込み部にcを貼って完成。
- ※写真のようにリボン等を付けて、バレンタインギフトにご利用できます。
- ※dにメッセージを入れることもできます。
- ※食品を入れる場合は、お使いになる紙と直に触れないようにすることをお勧めします。